

# ほっぷ・ステップ・Jump!

(保っ父)

1997.11.10 Vol.32 発行:北海道の子どもと保父の会

## 巻頭言

「会長よりお詫びと今後の予定について」

7月まで順調に続いていた「ほっぷ・ステップ・JUMP!」が、突然の廃刊、いや発行がのびのびになってしまいました。「どうしたんだろう?」と心配の意思表示をしてくれたのは、大阪の男保連だけだとか…。まあそれはいいとして、ハッキリ言って私が原稿を三村さんに送らなかったのが一番の原因なので、忙しさにかまけて怠けていた事を深くお詫び申し上げます。

例会は、その間も行われていました(第三週金曜日)。8月は5人、9月は6人で、10月も6人でした。いつものようにしょうもないことをだべって終わりました。

そんな訳で交流会や10周年記念パーティーのことも「言い出しっぺが一抜けた!」になってしまいました。

重ね重ねお詫び申し上げます。

それで、今後については「北海道の子どもと保父の会10周年記念パーティー」を来年1月下旬に行うことにし、次回例会でみんな決めて実行していきたいと思います。

次回も第三金曜日に行きます(場所は変更しています - 後に記載)ので、都合をつけて参加してください。全国交流集会以来のイベントですので、みんなで作りあげ、成功させましょう!!!

会長 桑原

## 「パパは保母さん」 ～保父の育児日記～

発寒ひかり保育園 西村 猛

夏満開!!夏・なつ・NATU!!

夏と言えば、青い海、白い砂浜、晴れ渡る空……。う～ん海は最高だ。



そんなわけで、我がファミリーも友希をつれて、初めての海水浴。気分もルンルンで積丹の神恵内へと向かった。まだキャンプは無理と見て、ゼータクにもホテルを予約して、トロピカルアイランドへ!!。そ、それが、あんな悪夢になろうとは・・・

神恵内の海水浴場は、目の前にテトラが入り、波も無くプール気分で入れるポイントだ。しか～し、海に入るのは初めての友希は、「ママ、ガッコ～(抱っこ)」とガンとしてその胸元から離れない。

ちょっとでも足が海面を触れるものなら「ギャ～ガッコ」である。

それでもパパとママとジジとババは、「おっもしろいよ～ん」と砂で城を作ったり、貝殻を拾ったり、石をプレゼントしたりと、あの手この手で友希の周りをウロウロ。その姿はまるで、友希に祈りを捧げながら円を描いて踊っているインディアンのおうであった。それでもその神様は、「ママ、ガッコ～」の連呼。海に来てまでかみさんは身動きがとれなかった。

だが少しづつ、慣れてきた小悪魔は「チャブチャブ」と水をかけると足でかけ返し、「ニカーッ」と笑えるようになったのである。「よーし、パパがすごい所を見せてやる」と、得意のシュノーケル潜水。「どうだー!!」と友希の目の前に海面から出現!! だが、「パパすごい」と思われるはずもなく、「ウギャー」と耳が破裂しそうな程の叫び。そりゃそうだ。ただの顔でも怖いのに、シュノーケル付けてりゃ、怪物登場だよナー、失礼。

結局友希は少しづつ海に慣れたものの、残ったのはかみさんの腕の痛みと、ジジの白い肌がゆでダコ状態になったこと。それでも、これで終われば良かったのだが……

ホテルに戻って、私は目の前の岩場で釣りを楽しむことにする。海を見ると、やりたくてムズムズするのが釣りキチ君のいい所。昼寝ガーガーの二人を残して、一路岩場へと出向く。こういう時は釣れても釣れなくても、エサを投げれば大満足なのだ。「やっぱり釣れないな？」と海をボーッと眺めながらいると、「パパ？」とかみさんと友希がやってきた。結局釣果は友希の為に釣った岩場のカニさんだけ。「さあ、めし食うか」とホテルに戻ろうとすると隣で釣りをやっていた小学生がその足元に落としていた竿で、カレイ一枚Get!!「あちゃーやられたー。」の気分。そんなものである。

悪夢はその夜やってきた。眠っていると、異常に体がかゆい、痛い、かゆい、痛い、のである。ライトをつけると、「フギャー」あちこちに虫さされ!!の嵐。朝まで眠れないわ、かゆいわ、キンカンはなくなるわの大騒ぎ!!。朝、ドッと疲れて、マジマジと体を見ると、「アギャー」。全身、波打つように刺されている。かみさんも岩場に来た30分ぶんやられている。友希はというと、ケラケラニコニコわらっていて一カ所もそんなものは見あたらない。二人で「よかった〜」と話しながらも、自分達はかゆい!!痛い。

帰り道、買った塗り薬3本。家に戻って追加4本。冷水シャワーと塗り薬を繰り返して、それでももうガマンできず救急病院に行くが、その薬はよけいにかゆくなり、またシャワー。朝までほとんど眠れず、仕事も休み、皮膚科に行って、「積丹行きましたね」と先生に言われて「なぜ、それを知っているのだ？」と……。二人揃って『ミイラ男と女』に変身してしまったのである。今、思い出すたびに笑いがこみ上げてくるその格好。病院の薬局に二人で入って行くと目の前の小学生が目をまん丸にして、“見ていいものか、いけないものか”とドギマギしていた姿を思い出してしまう。だって全身包帯グルグルだったのだから……（笑）



今ではすっかり良くなって、あの痛さも夏の思い出となった。友希はというと、実は海から戻って一週間後に虫刺されが出てきたのだった。いいだけ私たちの姿を見て「イタイ、イタイ？」と私達の言葉を真似していたものだから、自分の番が来たら「イタイ、イタイ」とその場所を指しているが、全くかゆがらず、痛がないのである。友希、1才7ヶ月。蚊に勝つ!!



PS. 積丹方面の特に岩場は毒蚊が数多くいるのは、海通だったら常識らしいのだ。

皆様もくれぐれも夕方、日焼け後、ビール入りの体では岩場に行かないように……。警言する!!

(ちなみに虫避けスプレーはたっぷりつけたんだぞ)

## 続・私の小学生時代「保育者になろう！」Part2

日に日に少しずつ寒くなり、太陽が降りるのが早くなり、トンボが飛び交うようになり、秋のおいがプーンと漂う季節になりましたネ。皆さんは体の調子はいかがですか？

私は、保育者になって五ヶ月も過ぎ、とって一も早く感じます。

“自信のない自分”、“大人(社会人)としての自覚が全然足りない自分”、“仕事の覚えが悪く、トロイ自分”……。あー情けない。

「スポーツはするより観るもの！」の私だったが、野球だけは別だった。ある日、ゼンソクで寝付けない私に、叔父が徹夜で野球について語ってくれた(小2)。段々と野球に魅かれていき、姉のバドミントンのラケットと八ネで練習の日々が続いた。

そして、小4の時祈願の町内会少年野球チームに入った。(これがまた弱いチームなんです……。)巨人篠塚に憧れ、(自然に)左バッターになっていた私は、ウチのチームのキャプテンに「将来は4番だな」なんて言われたりして、とても楽しく野球をしていた。

小5になった時、代打であったが初めて試合に出た。ちょっぴりと足が震えながら……。外角高めだった球を打つのがだった。遊びではなく、本当の試合でヒット打った時に全身に流れる“フルエ”がたまらなく良かった思い出がある。外野を越えたと(ほとんど)ランニングホームランの少年野球だが、“デブー”の私は2or3ベース……。 (さびしかった)。そんな活

躍の中、小5の新人戦では憧れの4番打者の座に付くことができた。

小6になり、チームの目標は《一勝すること》。な、なんと小5の時、練習試合も含めて一勝も出来なかったのだ。（もちろん初ヒットの日も、新人戦も・・・）

愛する“BENバット”を片手に練習に励んだ！し  
だったのです・・・。あまりにも私がヒットを打  
ホウがかかっているんだ！』と言われ、ついには盗ま  
ワサも）。その日から“ベン”がいなくなった  
かされてしまったのでした。



かし、この“ベンバット”がくせ者  
つのは『彼のおかげ』『ヒット打つマ  
れてしまった（監督が隠したというウ  
ショックからヒットを打てない病にお

月日が流れ、4番の座からも下がりブランクな  
へコンバートされたこと。ファーストであったが、  
て、ブランクを抜け出すキッカケになった。

やはりチームは連戦連敗だったが、ファーストと  
勝っちゃったのだ！それも私の決勝タイムリーで！！相手は“二軍”のチームだったけど、本大会で勝つことができた。みんな  
で抱き合って喜び最高の瞬間、一生忘れない思い出となったのでした。

私。こんな私を救ってくれたのは内野  
内野手になるのを憧れていた私にとっ

して初めて試合に出た時、な～んと

野球大好き！巨人大好き！な私です。

発寒ひかり保育園 藤原淳二

## 災のランナー現る！

冬場のクロスカントリースキーで基礎体力作りをしましたので、今年のランニングは春から楽しみました。

5/25 洞爺湖マラソン10Kmからスタートして、

9/14 千歳日航マラソンハーフ

9/23 は石狩マラソン10Km

10/ 5 札幌マラソンハーフ

今年の目標の一つだった「ハーフ 1時間50分を切る」はできませんでしたが、来年の楽しみにしたいと思っています。  
もう一つの目標「50才までにホノルルマラソン」も、49才になってしまいましたからね～。

そこで、来年こそはと思い次のような計画をたてています。

3月 東京青梅マラソン 30Km

5月 洞爺湖マラソン フル

8月 北海道マラソン フル

但し、5月の洞爺湖マラソンで4時間以内の記録がないと参加資格なし。

これがキビシイノダ!!

10月 札幌マラソン ハーフ

12月 ホノルルマラソン フル



走った後の（もちろん練習の後も）ビールがうまいんだなあ～。

「何故走るの？」と聞かれたら、「おいしいビールを飲むため」と答えます。

来年の3月以降に私と会ったら「災のランナー」と呼んでください。



災のランナーより

災のランナーではありません

初代会長 大泉善夫

## 前略

皆様の元気な様子、機関紙にて拝見させていただいております。（一時期は途絶え、会の存続を危ぶんでおりました。・・・）  
機関紙が届いているというだけで、会に参加しているのだという気になっております。

会の運営、会員相互の連絡と、編集の方々は大変でしょうが、皆さんの努力の結晶である機関紙が、会の運営を支えているのだと思います。

僕の方は今も相変わらず保育所へのボランティア公演（人形劇、腹話術、紙芝居等）を続けております。

最近、公演先の保育所にも男性がけっこうおりますので、気になって見ておりますが、忙しそうに働いていて、なかなか話す機会はありません。ただただ、うれしくながめているばかりです。（心の中では「ガンパレー」と叫んでおります。）

最近、社会では幼児教育の重要性を問い返されておりますが、人間形成を育む大切な時期を皆さんが受け持たれているのですね。大変な仕事だなアと今更のように感じるのは皆さんに失礼ですね。

僕の子供は、小学6年生と4年生の男の子なのですが、日々、成長していく息子を見てみると、子育ての難しさ、大切さ、楽しさ、を強く感じます。親心ですね。



今、町内会の青少年委員、（子供会）と、サッカー少年団の役員をやっており、子供達と接する機会が多いのですが、親の顔が見たいと思うような時も多く、その親御さんと実際に会ってみると「やっぱり、悪い所は似るものだ。」とか、「子供は親の鏡だ」と、つくづく実感したりしております。（自分自身、他人から見るとそうなのでしょうが・・・）

皆さんとお会いしているいろいろとお話したいことがたくさんあるのですが、今は毎日が忙しすぎて当分は無理のようです。せめて、機関紙の中で皆さんの考えていることや、熱い思いにふれることを、楽しみにしております。

最近、若い方は入会されているのでしょうか、紙面の中で是非、普段の悩みや考え等、賑わせて欲しいと思います。

遠くからですが、何時も『ガンパレー!!』と応援し続けておりますので、どうか忘れないで下さい。

寒い日が続いております。お互い飲み過ぎに気をつけましょう。

H98.15 長南 雅雄  
追伸  
年会費同封致します。

## 会計より

年会費（たったの千円）の納入が、総会以来全くと言って良いほどありません。

平成9年11月現在で、会員数は37名います。その中で今年度分まで納入済みは、11人です。

なんと、未収金は52,000円にもなっています。

溜めると辛くなるので、なるべく早めに納入してほしいです。

例会等に参加出来ない方は、事務局へ郵送か銀行振込でお願いいたします。

### 銀行振込の場合

銀行名 北海道銀行  
店番号  
普通預金  
口座番号  
口座名義人 北海道子供と保父の会

尚 自分の未納額が不明の方は、会長か事務局へ問い合わせして下さい。

# 11月の例会

11月21日(金曜日)7時よりリフレサッポロ  
(白石区本通16丁目南4-26 T866-3811)  
1Fアカシアにて行います。駐車場のスペースもありますので、どんどん来てください(地下鉄南郷18丁目から徒歩15分~電話をくれたら迎えに行きます)。

## リフレサッポロ位置図



## 事務局(三村)より

さてと、暑い夏も終わり秋もアツと言う間に過ってしまった。暑ければ「アツイ」と文句をたれ、寒ければ「寒み~5」と・・・なんて勝手な私でしょう。

この機関紙は私のものではありません。皆さんが“オレはここにいるんだ”と表現する場です。一部の会員のものではないのです。私はとりあえずキーボードたたくのが好きな方なので、一部の送られてきた原稿にチャチャをいれながら、好き勝手にデフォルメして仕上げておりました。(それが不真面目と思ったら言って下さい。)

会長も前述したように、例会は毎月行っています。第3金曜日(場所が解らなければ事務局に電話下さい)

例会の参加の連絡もない!、値下げした年会費も納入しない!、「ナンカ書くから、後で送る!」なんてその場しのぎの会話はもうタクサンです。サッサと脱会届を出して下さい。(郵送費もバカになりませんので)

「どうしたらみんな来てくれる(連絡くれるかな?)」と、いつも例会に集まってくれる仲間は真剣に考えていることを忘れて下さい。

遠くなので参加したくても参加できなく、はがゆい思いを年会費と一緒に一筆する気持ちを察して頂ければと思います。

何も毎月必ず例会に参加しろと言っているのではないんです「オレ元気!」の一言でいいんです。近くの誰かに言付けて頂ければ。

次回のHopStepJum p33は原稿が集まったら発行します。(原稿の貯まっている西村くん、もう少し待ってね!)

三村信行

事務局

001 札幌市北区北20条西3丁目19番地 幌北中央保育園内

011-716-1841 Fax 011-716-1852

北海道の子どもと保父の会

TEL&Fax 011-716-1841 (札幌市) (三村)